

2018年1月19日

株式会社日本医療データセンター  
ヘルスデータ・プラットフォーム株式会社

データヘルス・予防サービス見本市の出展者アワードにおいて、  
JMDC と HDP がグランプリを受賞

ノーリツ鋼機株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：西本 博嗣）のグループ子会社である株式会社日本医療データセンター（本社：東京都港区、代表取締役社長：上沢 仁、以下「JMDC」）とヘルスデータ・プラットフォーム株式会社（代表取締役社長 CEO：宮原 禎、以下「HDP」）は、データヘルス・予防サービス見本市 2017（2017年12月13日：愛知会場、2018年1月18日：東京会場）に出展し、出展者アワードの「製品・サービス部門」にてグランプリ（1位）を、また「展示・接客部門」にて優秀賞（2位）をそれぞれ受賞しました。

「製品・サービス部門」グランプリ（1位） 「展示・接客部門」優秀賞（2位）



出展者アワードは、愛知会場・東京会場の見本市に来場した健康保険組合・自治体・企業等の投票により決定され、「課題解決につながっているか」との視点による製品・サービス部門と、「出展ブースのわかりやすさ」による展示・接客部門の2部門で実施されました。

40社以上の出展者の中で、最多票を獲得して製品・サービス部門のグランプリを受賞したことは、当社サービスがデータヘルスを進めるうえで大切なPDCAをトータルで支援し、課題解決に結びつく可能性を評価いただいたと受け止めております。お客様からのご声援にお応えするように、今後も益々のサービス品質の改善、保健事業商品開発等の推進に邁進してまいります。

今回の見本市で JMDC と HDP は、保険者様向けに PDCA を一気通貫で支援する内容をご提案いたしました。高品質の医療データベース管理・分析サービスから、重症化予防等ハイリスクアプローチの通知類、「健康年齢®」を活用した健診勧奨やコラボヘルス促進、ICT を活用した健康増進サービス「Pep Up (ペップアップ)」、お客様に寄り添うコンサル機能等を一気通貫のサービスとしてご提供しています。これらを活用することにより、健康保険組合等の保険者に求められる PDCA の実現に向けてご支援してまいります。



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社日本医療データセンター 経営管理部 広報担当  
TEL:03-57330-5010 Email: jmdc-pr@jmdc.co.jp

ヘルスデータ・プラットフォーム株式会社 経営管理部長  
TEL: 03-6450-1899 / 080-7711-1232 Email: asano@healthdataplatfrom.co.jp

株式会社日本医療データセンター

業界のパイオニアとして 2002 年に設立。独自の匿名化処理技術とデータ分析集計技術を有する。1 億 6,000 万件以上のレセプトデータと 1,000 万件以上の健診データ（2017 年 2 月時点）の分析に基づく保険者の保健事業支援、医薬品の安全性評価や医療経済分析などの情報サービスを展開しています。これらの事業のように、医療データと解析力で健康社会の実現に取り組んでいます。

ヘルスデータ・プラットフォーム株式会社

2014 年設立。株式会社日本医療データセンターの 100% 子会社で、健康増進を目的とした ICT サービス（Pep Up）を事業開発し、医療データと日々の記録、健康記事、健康年齢®などを示しながら、具体的にウォーキング促進するといったサービスを展開しています。エンジニアやデザイナーなど内製で事業開発し、個人の健康増進し、医療費の抑制の実現に向けて取り組んでいます。